

生老病死を考える 「地域でがんを生き延びる」

超高齢化・人口急減に伴い、医療制度改革・ICT化が進む大変革期のなか、地域でがんを抱えて生き延びるためにはなにが一番必要なのか、昨年のローカルキャンサーデーに引き続き垣添先生とともに議論します。垣添先生は、国立がん研究センター総長として日本のがん医療を牽引してこられた方ですが、奥様をがんで亡くされた哀しみから、慰霊の旅を続けておられます。喪失と再生、がんと向き合っただけでこられた方の深いお話をうかがいます。

9月30日(土)

13:00 生老病死を考えるバリトンコンサート
14:00 垣添先生と河原先生の対談



Asia CancerForum
<https://asiacancerforum.com>

主催 一般社団法人アジアがんフォーラム、光教寺
後援 光教寺総代会、光教寺尼講

ところ 光教寺本堂

南砺市井波 1735
(0763) 82 - 0074



オンラインでもご参加も可能です。
右上のQRコードから参加をお申込みください。

入場無料

無人のお気持ち箱を設置しますので、
お気持ちのご協力をお願いいたします。

アジアがんフォーラムは公益財団法人トヨタ財団国際助成プログラム「日本と中国の地域コミュニティにおける誰ひとり取り残さないがん暮らしを問い直す学びあいの構想と実践」の一環として、南砺市・砺波市におけるがんを巡る地域活動をおこなっています。

生老病死を考える バリトンコンサート

13:00 ~ 13:50



伊藤 薫
医師
東京大学医学部卒
バリトン歌手



串田 淑子 (スペシャルゲスト)
メゾソプラノ歌手
富山県オペラ協会会長
東京二期会会員



新村 真理
ピアニスト
あすなる小児歯科医院
常勤ピアニスト

垣添先生と河原先生の対談

14:00 ~ 16:00



垣添 忠生 先生
公益財団法人日本対がん協会会長
元 国立がんセンター総長



河原 ノリエ 先生
一般社団法人
アジアがんフォーラム代表理事



垣添 忠生 Kakizoe Tadao

公益財団法人日本対がん協会会長
元 国立がんセンター総長
一般社団法人アジアがんフォーラム 顧問

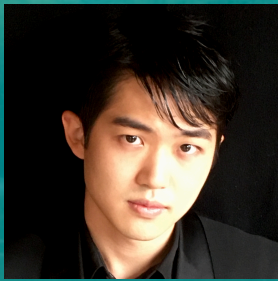
1941年、大阪で生まれ、1967年東京大学医学部医学科卒業。泌尿器科を専攻し、1975年より国立がんセンター泌尿器科医員。国立がんセンター研究所で膀胱がんの発がん実験、病理学的解析も続けた。1992年中央病院長。2002年国立がんセンター総長。2007年定年退職し、現在は公益財団法人日本対がん協会会長を務める。2019年12月より日本学士院会員。
高松宮妃癌研究基金学術賞、日本医師会医学賞、瑞宝重光章などを受賞。
妻を看取る日（新潮社）、悲しみの中にあるあなたへの処方箋（新潮社）、巡礼日記-亡き妻と歩いた600キロ（中央公論新社）、「カキゾエ黄門」漫遊記（朝日新聞出版）など。



河原 ノリエ Kawahara Norie

一般社団法人アジアがんフォーラム 代表理事

1961年富山県庄川町生まれ。一般社団法人アジアがんフォーラム代表理事・一般社団法人アジア未来研究機構代表理事。UICC国際対がん連合日本委員会広報委員長トヨタ財団国際助成プログラム「日本と中国の地域コミュニティにおける誰ひとり取り残さないがん暮らしを問い直す学びあいの構想と実践」を中国蘇州市・ハルビン市と砺波市・南砺市とともに、「リラの木のいえ」を拠点に行っている。



伊藤 薫 Ito Kaoru

医師・バリトン歌手

東京大学医学部卒業。声楽を芹澤佳通氏に師事。東京大学歌劇団にて、「愛の妙薬」ドゥルカマール役、「椿姫」ジェルモン役、「カルメン」エスカミーリョ役など。「カルメン」では演出を兼任。オペラ企画HAMA projectにて副代表をつとめ、「フィガロの結婚」フィガロ役、アルマヴィーヴァ伯爵役、「リゴレット」タイトルロール、「魔笛」パパゲーノ役、「ボエーム」マルチェッロ役など。同団体「愛の妙薬」「リゴレット」ではドラマツルグ、「フィガロの結婚」「ボエーム」では演出を兼任。



串田 淑子 Kushida Yoshiko

メゾソプラノ歌手・富山県オペラ協会会長

富山県出身。国立音楽大学卒業 同大学院を首席で修了。文化庁オペラ研修所3期修了。石川に転居した後も二期会、藤原歌劇団、日生劇場のオペラに出演。文化庁オペラ研修所20周年記念公演『アルバート・ヘリング』新国立劇場で『ヘンゼルとグレーテル』の魔女役で、演技力、歌唱力共に高い評価を得る。
『イル・トロヴァトーレ』『修道女アンジェリカ』『外套』『仮面舞踏会』『カヴァレリア・ルスティカーナ』等々メゾ・ソプラノの大役を好演。幅広い音域と歌唱力安定した表現力には定評がある。オペラだけでなくヴェルディのレクイエム他、宗教曲などを日本の代表するオーケストラと共演。二期会会員 富山県オペラ協会会長



新村 真理 Shimmura Mari

ピアニスト

あすなる小児歯科医院常勤ピアニスト。院内矯正科サロンにて、毎日生演奏を奏でる「Ms.マグノリアのサロンコンサート」を企画運営する。クラシック・ポピュラーを中心とした演奏に加え、編曲や即興演奏を行う。第二回全日本ピアノコンクール中部大会第二位。富山少年少女合唱団、合唱団「楽音樹」ピアニスト。